

実践記録

182

シリーズ

「社会全体で子どもをはぐくむ運動」フォーラム

新潟県教育委員会・新潟県地域家庭教育推進協議会

学校・家庭・地域社会がそれぞれの役割を果たし、連携して子どもたちを健やかに育てていくことの大切さをみんなで考え、地域の大人一人一人が当事者として共に高め合い、実践の輪を広げ、今後のより充実した活動へと発展させていくための方策を探る「社会全体で子どもをはぐくむ運動」フォーラムを開催しました。

○日時：平成24年11月30日(金)10:00～15:00

○会場：聖籠町市民会館

○講演会「子どもをはぐくむ地域の力」

県内外の取組を紹介していただきながら、学校・家庭・地域の連携の大切さや子どもを育む地域の力についてわかりやすく御講演いただきました。



講師：新潟大学大学院
現代社会文化研究科
准教授 雲尾 周様

参加者
総勢279名



○活動紹介・情報交換

県内各地で行われている学校支援や放課後子ども教室などの取組をパネルで紹介しました。

子ども会の方々から、子どもたちが楽しめる工作の紹介や、長年の活動経験に基づく子どもたちへの思いを聞かせていただきました。



見附市が実施した
防災キャンプの
様子も紹介

「へえ～新聞紙と
ザルでできて
いるんですね!!」



○第1分科会

★「はじめの一步」

活動を続けられているコーディネーターの方から活動を始めた「きっかけ」や活動に取り組む「思い」について語っていただきました。



コーディネーターの郷さん、水澤さん、皆川さん

○第2分科会

★「活動を活性化させるために」

アドバイザー：雲尾 周様

グループごとに課題を出し合い、その解決策を発表しました。雲尾先生からのアドバイスもあり、活動の指針を得る貴重な機会となりました。



課題を出し合っています



グループごとに発表



明日からの勇気になる
雲尾先生の深いお話し

○フォーラムを終えて

フォーラムでは、たくさんの方が子どもを育てるために活動していることを実感できました。関係者が一堂に会し情報交換をすることで、顔の見えるつながりができ、社会全体で子どもをはぐくむネットワークが一層広がっていくことを期待しております。